

朗読会 《声でつむぐ辻文学》

第5回

亡き父への追慕の情

銀杏

〔著〕辻邦生

散りやまず

2020年10月22日〔木〕オンライン配信

〔主催〕学習院大学史料館 〔共催〕NPO法人ことはのひろば五億の鈴の音

および 第1—4回 映像オンライン配信
令和2年(2020)9月下旬より期間限定で順次配信予定

- 《第1回》遠い園生(2016)
- 《第2回》夏の砦(2017)
- 《第3回》背教者ユリアヌス(2018)
- 《第4回》廻廊にて(2019)

料金別納郵便



爽

やかな秋風を感じる頃となりました。いつもとは違う夏となりましたが、皆様におかれましてはお変わりなく過ごしていらつしやいますか？ 学習院大学史料館では辻邦生の命日を偲び、毎夏朗読会《声でつむぐ辻文学》を開催しておりますが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止することも検討しました。しかし、この日のために練習を重ねてきた大学生の成果をどうにかしてお届けしたいと思い、時期を変えて初の「オンライン朗読会」として開催することいたしました。朗読会5回目の作品は、薩摩琵琶奏者であった亡父・辻靖剛への追慕から一族の由縁をたどった生々流転譚『銀杏散りやまず』です。父祖の地・山梨と作者が生まれ育った東京を舞台に織りなす歴史絵巻を現代の若者ならではの感性で表現いたします。過去の朗読会の映像も併せて配信する予定ですので、普段ご参加いただけない遠方の方々にもこの機会に是非ご覧いただければと存じます。どうか益々お大切にされまして、よき日々をお過ごしになられますようにと願っております。

詳細は当館HPにてお知らせします
www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/

